



はつかいち室内合奏団 “SA・KU・RA” 演奏会 2023

昨秋に続き、国際的ヴァイオリニスト澤 和樹を
指揮・独奏ヴァイオリンに迎え、弦楽合奏の名曲をお届けします。

2023年6月17日(土) 15:00開演
(14:15開場)

※ さいかち文化ホールウッドワンさくらびあ 小ホール

Program (予定)

- ※ ラター
弦楽のための組曲 (1973)
- ※ J.S.バッハ
ヴァイオリン協奏曲第2番 ホ長調 BWV1042 (Vn solo: 澤 和樹)
- ※ 徳永 崇
「萬歳楽」によるパラフレーズ (2023/委嘱初演)
- ※ チャイコフスキー
弦楽のためのセレナード ハ長調 op.48

指揮・ヴァイオリン: 澤 和樹

©Kenshu Shintsubo

全席指定 (税込)

一般 3,000円
18歳以下 1,500円

※ポイント5%付与 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

委嘱作曲家: 徳永 崇



チケット発売日 会員: 2023年4月8日(土)
一般: 2023年4月15日(土)

お問合せ・チケットの電話購入

※ さいかち文化ホールウッドワンさくらびあ
〒738-8509 広島県廿日市市下平良一丁目11-1
☎0829-20-0111
<チケット販売> 9:00~21:00
(休館日: 月曜日 ※月曜日が祝日の場合は翌平日)
※3月31日までの窓口営業時間は9:00~19:00です。

プレイガイド

ウッドワンさくらびあ事務室、ウッドワンさくらびあオンラインチケット、
エディオン広島本店、チケットぴあ (Pコード: 237-203)、
ローソンチケット (Lコード: 63732)

アクセス

- 広電宮島線「廿日市市役所前 (平良)」駅より徒歩約7分
 - JR山陽本線「宮内車庫」駅より徒歩約15分
- ※駐車場には限りがございます。ご来場は公共交通機関をご利用ください。



はつかいち室内合奏団“SA・KU・RA” (さくら)

広島県内でも屈指の音響を誇るはつかいち文化ホールのより有効的活用を図る計画の一環として、ホールを拠点に演奏活動を行うプロ・アンサンブルとして、2020年4月に正式発足した。

毎年10月に開催される「はつかいち平和コンサート」では中心的役割を果たしている。その他、2018年より廿日市市内の市立小学校を対象にした「はつかいち ほほえみ(学校訪問)コンサート」への出演、はつかいちジュニア弦楽合奏団“NO・ZO・MI”の指導など、地域に根差した活動も行っている。

2022年10月23日には初の単独冠主催公演として「はつかいち室内合奏団“SA・KU・RA”特別演奏会」を開催、本年1月に行った「はつかいち ニューイヤー・ガラ・コンサート 2023」は好評を博した。

今後の活動としては、10月の「はつかいち平和コンサート 2023」への出演、2024年1月に「はつかいち ニューイヤー・ガラ・コンサート 2024」の開催を予定している。引き続き、廿日市市内での活動を中心に「より市民に親しまれる合奏団」を目指して、積極的に活動を展開していく予定。

※愛称の“SA・KU・RA” (さくら) は公募によるもので、廿日市市の木でもある桜の樹が市民の心を和ませるように、音楽で人々の心に楽しさを咲かせる『咲(さ)く 楽(ら)』をイメージして付けられました。

メンバー

第1ヴァイオリン	上野 眞樹 [◎]	後藤 明子	大田 響子	星野 いずみ*
第2ヴァイオリン	今井 千晶	向田 さおり	余島 英子	益 由香
ヴィオラ	藤井 雅枝	増田 喜代	山本 敬子	
チェロ	宮本 隆一	吉長 孝穂	泉 玲奈	
コントラバス	田中 由加	渡邊 美穂		
チェンバロ	高橋 孝子*			

◎はコンサートマスター
*は団友

制作スタッフ

- ◆企画・制作 はつかいち室内合奏団運営委員会
- ◆ライブラリアン 佐伯 洋子 山中 玲子
- ◆ステージマネージャー 檜垣 伸郎
- ◆映像収録 auftakt

澤 和樹 (指揮・ヴァイオリン) Kazuki Sawra



1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝テイボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞し、イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダルを受賞した。1980年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣され、ジェルジ・パウク、ベラ・カトーナの両氏に師事。1984年に東京藝大に迎えられとともに本格的な演奏活動を開始し、1989年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。この時期、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤クワルテットの結成を決意する。1996年より指揮活動を開始。2003年、2004年には響ホール室内合奏団、2005年には東京弦楽合奏団を率いて英国各地で演奏し絶賛される。日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、九州交響楽団などにも客演し好評を博す。2004年、和歌山県文化賞受賞。東京藝術大学音楽学部教授、音楽学部長を経て2016年より2022年まで東京藝術大学長。東京藝術大学・英国王立音楽院名誉教授。東京大学先端科学技術研究センター・フェロー。2023年、韓国文化体育観光部長官賞を受賞。

徳永 崇 (委嘱作曲家) Tokunaga Takashi



1973年広島生まれ。広島大学大学院教育学研究科、東京藝術大学音楽学部別科作曲専修及び、愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了。作曲を、早川正昭、久留智之、野田暉行の各氏に師事。ISCM World Music Days入選(2002/香港、2014/ヴロツワフ)。武生作曲賞受賞(2005)。作曲家グループ「クロノイ・プロトイ」メンバーとして、サントリー芸術財団第9回「佐治敬三賞」受賞(2010)。テグ国際現代音楽祭招待作曲家(2006・2011/韓国)。代表を務めるアンサンブル・アッカが広島文化賞受賞(2022)。作品は国内をはじめ、欧州・アジア各地で演奏されている。2021年4月より1年間、フィンランドのタンペレ応用科学大学に交換研究員として在籍。沖縄県立芸術大学音楽学部助手、仁愛女子短期大学音楽学科准教授を経て、現在、広島大学大学院人間社会科学研究科准教授。エリザベト音楽大学、広島文化学園大学各講師。